

すはまっ子



幸三小学校だより
R5年度第12号
2024年2月6日
幸町第三小学校

正門前では水仙や梅の花が寒空の中でも咲いており、一步一步春が近づいているのを感じます。本校の花壇は地域の方が手入れをしてくださっており、一年中花が咲いています。また、この寒い中でも毎朝セイフティ－ウォッチャーの方々が、子供たちの安全のために見守りをしてくださっています。保護者の方々だけでなく、地域の方々にも学校が支えられていることに感謝申し上げます。今月の目標は「感謝の気持ちをあらわそう」です。運営委員会の子供たちがこの目標について話し、家族や友達、先生や地域の方々に目を向けようと呼びかけていました。子供たちにはこの一年を振り返り、お世話になった方たちに気づき、目に見える形で伝えてほしいと思います。

先月末には近隣の6年生が集まっての球技大会が本校を会場に行われました。女子はバスケットボール、男子はサッカーです。約2か月間、希望者が放課後練習に励み本番に臨みました。結果は男女ともに優勝という輝かしい成績を残しました。6年生の皆さん、おめでとうございます!!試合中どの選手も全力で走りボールを追いかける姿は、見ている下学年の子供たちに強い憧れを抱かせていました。また、大きな声援は選手にとっても後押しになったと思います。全員の気持ちが一つになった素晴らしい大会でした。

先週は体育委員会主催の長縄大会もありました。休み時間には各学級で自主的に練習している姿があちらこちらで見られました。友達や先生のアドバイスで跳ぶことができた時や「がんばれ!!」と応援し合う時などに見せる子供たちの笑顔にはうれしくなりました。当日は「最高記録が出た!!」など、満足気な顔がたくさん見られました。年度末まで2か月を切りましたが、学級の絆の深まりや子供たちの成長が感じられた行事でした。

インフルエンザやコロナウイルス等の感染症予防にもまだまだ気が抜けません。ご家庭でも引き続きご協力をお願いいたします。

千葉市立幸町第三小学校校長